

令和3年度 スタート

昨年度一年間、世界中の人々がコロナによって大きな影響を受けました。そして一年後の今も、ここにいる皆さんはマスクを着用するなど大きな制限を受けています。

確かにコロナは手強い。しかし、人間はたくましい。医療従事者をはじめ、みんながあの手この手でコロナに立ち向かっていきます。皆さんにもこの粘りと勇気を持ってもらいたい。これからの一年、まだまだ思うようにならないことがたくさんあることでしょう。しかし、立ち止まることなく、ほんのわずかでも前進していけば、それがやがて大きな一歩となります。

言い古されてきた言葉ですが、「**会うは別れの始めなり**」という言葉があります。「出会いは別れのスタートである」ということです。新しいだれかとの出会いがあれば、馴染んできただれかと

の別れがあります。三月には卒業式で先輩方との別れがあり、離任式で先生方との別れがありました。

この言葉は悲しいマイナスのイメージがありますが、プラスにとらえることもできます。出会いは自分自身を成長させてくれます。そしてその出会いが自分を成長させたところで、更なる成長を求めて、次なる出会いを求めます。そのため今の環境から抜け出る。それが別れです。別れるのは、次の何かと出会うため、つまり、**更なる自分自身の成長のため**です。

今日、皆さんには新しい出会いがありました。新しいクラス、新しいクラスメイト、新しい先生方、そして明日入学してくる新しい後輩。それら**全ての出会いを、自分を成長させるための栄養としてもらいたい。**

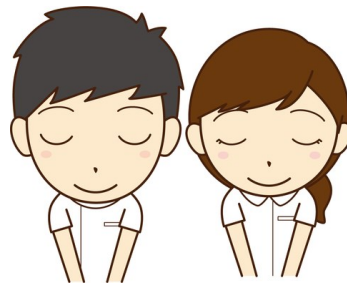
成長のためのきっかけはだれにでも同じように巡ってきます。それを生かせるかどうかは、自分の心がけ次第です。昨日より今日

の自分、今日より明日の自分を成長させてください。

では、自分を成長させるためにはどうすればよいか。本校の教育目標を思い出してください。

**気づく目、感じる心、
主体的に行動する生徒**

これらを実践することが成長につながるります。そうやって皆さんは、皆さんの先輩方は土井首中学校をよりよくしてきました。皆さんも、この目標を頭に置いて行動し、一年後、だれもが笑顔で次なる成長のためのステージに進めるよう努力してください。



「出会いを成長に変える」を合言葉とし、令和3年度長崎市立土井首中学校のスタートとします。

一言 令和3年度がどのような1年になるのか。「予測不可能」と言えば不安ですが、「まだ知らない新しい出会いがある」と考えれば、胸がわくわくしてきませんか。物事は捉えよう、考えようです。同じ1年ならば、期待に胸を弾ませて過ごした方がずっといいです。生徒たちが明るい笑顔で登校してくるのを見ていると、そういう気持ちになりました。今年度の土井首中学校の、土井中生のがんばりを期待してください。折しも今日は転入職員の紹介をしました。明日の入学式まで少しばかり「内緒」のことがあるので、詳しい紹介は次号に掲載します。こちらも期待してください。